

総合型選抜

探究型〈第一次選考・第二次選考〉

スポーツ文化型

探究型 〈第一次選考・第二次選考〉

出願資格

下記の1から3のいずれかの出願資格を有し、本学への進学が第一希望の者。かつ、出身高等学校または中等教育学校の評定平均値が3.5以上の者。

- 1.高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。
- 2.通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年3月修了見込みの者。
- 3.高等学校に文部科学大臣の定める年数以上在学した者で、当該大学の定める分野または語学力において、特に優れた資質を有する者。

出願期間	2026年 9月1日(火)～9月8日(火)	【書類提出締切日】2026年9月9日(水)
------	-----------------------	-----------------------

区分	試験日程		合格発表日	手続期限日
	教育学部 健康科学部	総合福祉学部 共生まちづくり学部		
第一次選考	2026年 9月26日(土)	2026年 9月27日(日)	2026年 10月2日(金)	2026年 11月30日(月)
第二次選考	2026年 10月24日(土)	2026年 10月25日(日)	2026年 11月2日(月)	

※総合型選抜 探究型とスポーツ文化型で同じ学科・専攻は受験できません。

出願書類		
書類	備考	
出願確認票	WEB出願・検定料納入後、印刷	英語資格 または国際バカロレア資格の 活用をする場合の必要書類
調査書	所属校に依頼	◎ 英語資格等の活用申請書 ◎ 英語資格の得点証明書の写し
志望理由書	ホームページからダウンロード	◎ 国際バカロレア資格証明書の写し
活動報告書	ホームページからダウンロード	

第一次選考		
選考方法	配点	内容
書類審査	100	調査書・志望理由書・活動報告書
科目試験*	100	50点×2科目試験 ※学科により科目が異なる(詳細は10ページ)
面接	100	2対1の個人面接

※教科・科目に係る個別テスト

第二次選考 第一次選考合格者には、第二次選考の内容や集合時間などのご案内を第一次選考合格通知と共に発行します。		
学科・専攻	配点	内容
社会福祉学科・福祉心理学科・福祉行政学科 共生まちづくり学科・医療経営管理学科	100 100 100	◎ 課題レポート提出(第一次選考合格者に課題を提示) ◎ プレゼンテーション(発表15分・質疑応答5分) ◎ 2対1の個人面接(口頭試問を含む)
教育学科 初等教育専攻／中等教育専攻	100 100 100	◎ 課題レポート提出(第一次選考合格者に課題を提示) ◎ プレゼンテーション(発表15分・質疑応答5分・全体終了後ディスカッション15分) ◎ 2対1の個人面接(口頭試問を含む)
保健看護学科 リハビリテーション学科 理学療法専攻／作業療法専攻	100 100 100	◎ 課題レポート提出(第一次選考合格者に課題を提示) ◎ 状況設定問題ディスカッション(1グループ60分・その場でディスカッションテーマを提示) ◎ 2対1の個人面接(口頭試問を含む)

試験会場

東北福祉大学 国見キャンパス
(宮城県仙台市青葉区国見1-8-1)

検定料

30,000円

第一次選考スケジュール

時間	選考内容
9:30～10:30	英語
11:00～12:00	国語または理科
13:00～	面接(15分)

英語資格の活用 下記の要件を満たしている者は、科目試験の「英語」科目を免除し、満点と換算して合否判定します。				
実施主体名	資格・検定試験名	点数／等級	国際バカロレア資格・英語科目	成績評価
Cambridge Assessment English	ケンブリッジ英語検定	140点以上	English B HL	3以上
Educational Testing Service	TOEFL iBT テスト	44点以上	English B SL	4以上
IDP:IELTS Australia	IELTS アカデミックモジュール	4.0点以上		
一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC® Listening & Reading Test TOEIC® Speaking & Writing Test	1150点以上		
	TOEIC Bridge® Tests(4技能)	170点以上		
株式会社ベネッセコーポレーション	GTEC Advanced GTEC CBT	930点以上		
公益財団法人日本英語検定協会	Test of English for Academic Purposes(TEAP)	225点以上		
	実用英語技能検定(英検) ※S-CBTを含む	2級合格 1980点以上		

科目試験の詳細		
学科・専攻	配点・時間	教科・科目
社会福祉学科・福祉心理学科・福祉行政学科 共生まちづくり学科 教育学科 初等教育専攻／中等教育専攻 保健看護学科・医療経営管理学科	各50点 各60分	英 語:英語コミュニケーションI、 英語コミュニケーションII、論理・表現I 国 語:現代の国語、言語文化(近代以降の文章のみ)
リハビリテーション学科 理学療法専攻／作業療法専攻	各50点 各60分	英 語:英語コミュニケーションI、 英語コミュニケーションII、論理・表現I 理 科:生物基礎

科目試験問題解説

英語コミュニケーションI、 英語コミュニケーションII、 論理・表現I	問題はすべて3択問題で、文法や単語の意味、イディオム文章などを問います。単語のレベルは主に中学・高校の必須単語ですが、授業に出てくる単語はすべて覚えると同時に単語帳も活用して語彙力をつけてください。高校英文法を一通りおさらいし、基本的な構文や会話表現などを復習しておくことによいでしょう。また、教科書の音読は理解や記憶を助けてくれるものです。普段の勉強でも音読をお勧めします。
現代の国語、 言語文化(近代以降の文章のみ)	評論文等の文章(総字数3,500字程度で、複数資料、実用的文章、図表等を含む場合あり)を題材に、大問1題を出題します。設問は5～7問程度で、重要表現の抜き出し・理由説明等の形で読解力を問うもの、語彙や表現技法を問うもの、他の論理的思考力・判断力・表現力等を問うものも1～2問出題します(80～150字程度の記述問題1問を含む)。また漢字の書き取りや読み(常用漢字の書き取り・常用外漢字を含む読み)も出題します。
生物基礎(リハビリテーション学科)	リハビリテーション学科では専門知識の基礎として、解剖学や生理学・運動学といったリハビリテーションの基礎について学ぶ科目の理解がとて重要で重要。生物の知識はこのリハビリテーションの基礎について学ぶために必要な知識となります。受験時の学習では単語の暗記にとどまらず、設問内容から、適切な名称を推察できるよう、教科書をしっかりと読んで理解を深めてください。標準的な入試問題を解くなどして知識の定着をはかるとよいでしょう。

【入学手続・入学前教育については26ページを確認してください。】

合格発表	合格発表は「TFU受験ポータルサイト」の「合否結果」から確認することができます。合格者には合格通知書が発行され、「TFU受験ポータルサイト」よりダウンロードが可能です。不合格者には通知は発行されません。
入学手続	合格者は「TFU受験ポータルサイト」の「入学手続」を確認しオンライン入学手続を行います。手続期限日までに入学手続をしてください。期限までに入学手続を行わない場合は、合格を辞退したものとみなします。入学手続を完了した入学予定者には入学許可証が発行されます。
入学前教育	合格者には、入学前教育が課されます。入学予定者に対して公開される「入学予定者向けガイド」を必ず確認してください。